

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はBMW 7 Series G12にフロントバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

**注意** ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

### コーキングボンド使用(別売)

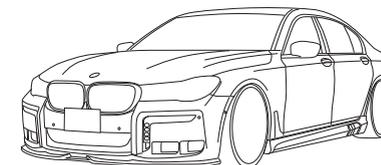
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

構成部品		数量
FRONT BUMPER	フロントバンパー本体	1
	ネット	2
	LEDランプ	1set
	アンダーパネル	1
	M4x16タップピンビス	5
	スピードナット	5



## FRONT BUMPER

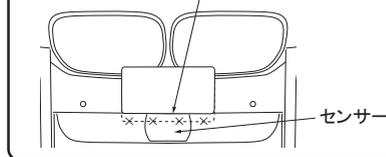
### 【塗装前作業】

- 1) バッテリーのマイナス端子を外して作業を行って下さい。
- 2) 純正のサービスマニュアル等に従って純正フロントバンパーを取り外して下さい。(外した際の純正パーツや部品は使用しますので保管願います)
- 3) エネルギーは外して下さい。
- 4) 1)で外した純正インナーパーツを加工し車両へ仮組みして下さい。(別紙フロント インナーパーツ取り付け要領書①、②、③参照)
- 5) フロントバンパーを車両から取り外し、LEDランプを仮組みし点灯確認をして下さい。※LEDランプの取り付け方法は別紙、LEDランプ説明書を参考に作業を行って下さい。
- 6) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

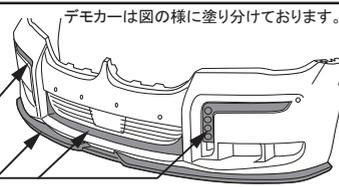
### 【塗装後作業】

- 7) フロントバンパーにLEDランプを仮組みして下さい。(別紙 LEDランプ説明書参照)
- 8) フロントバンパーに付属のアンダーパネルを取り付け(図参照)、必要なパーツを移設しボディに仮合わせをして下さい。(別紙フロント インナーパーツ取り付け要領書③参照)
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 純正ナンバープレートベースを加工し図1を参考にセンターのステアリング&レーン・コントロール・アシストセンサーに掛からない位置にプレートを取り付けて下さい。
- 11) 配線を外して再度取り付けをした際は、必ずディーラーでリセットをしてください。中央のセンサーが誤作動を起こす場合があります。

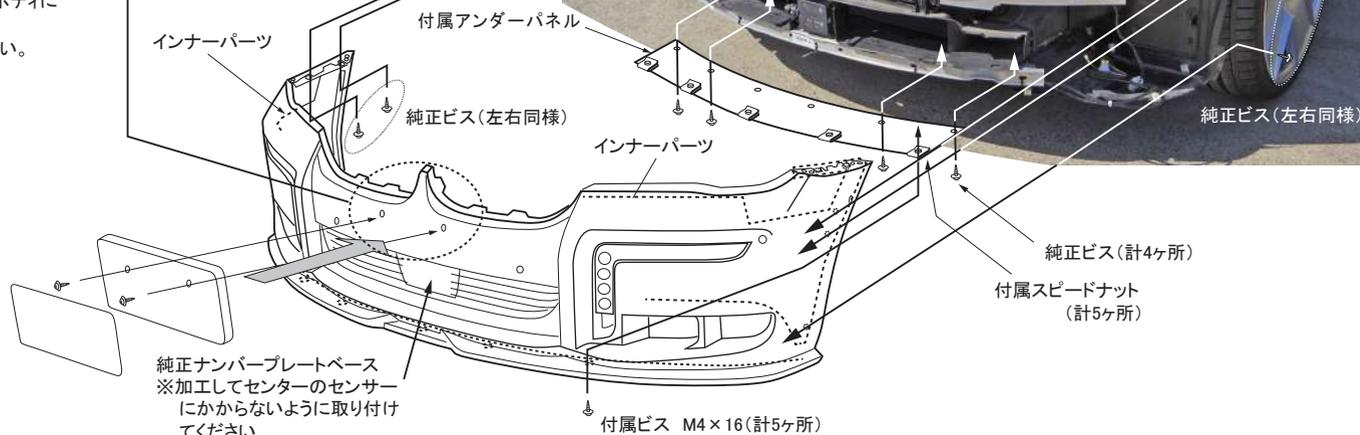
図1 センターのセンサーに掛からない様にナンバーを取り付けてください。センサーが誤作動を起こす場合があります



※塗り分け位置説明図  
作業内容:(6)



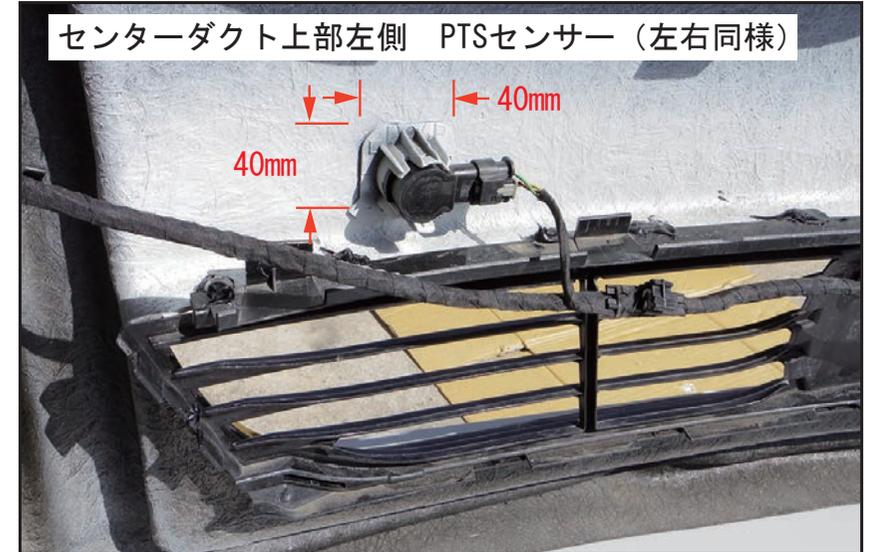
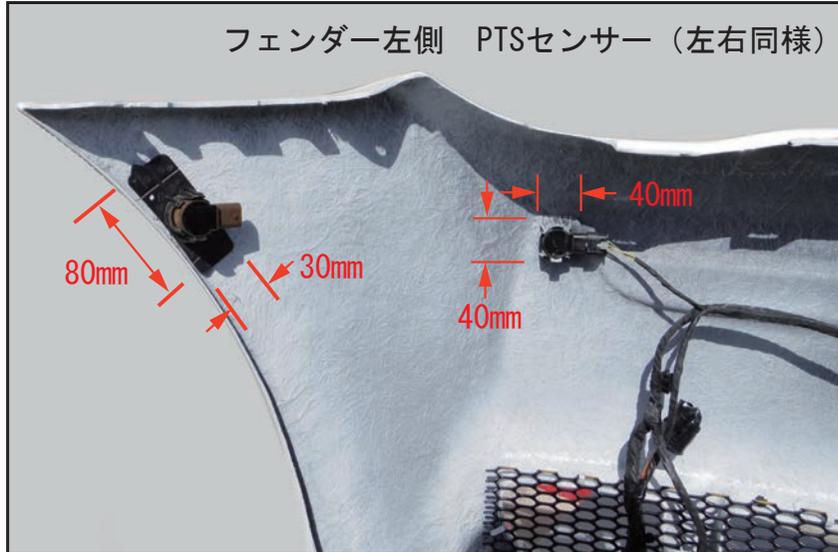
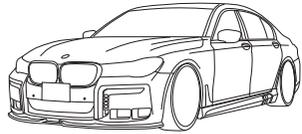
グロスブラック



**注意** ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。  
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

本書はBMW 7 Series G12にフロントバンパーを取り付ける際、インナーパーツの加工とPTSセンサー移設について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

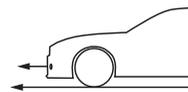
## フロント インナーパーツ 取り付け要領書 ①



図を参考にフェンダー側PTSセンサーの本体を加工し、フロントバンパーにあらかじめ開いているPTSセンサー用の穴を利用して移設して下さい。その際取り付け方向に注意して下さい。(左右同様)

### PTSセンサー移設

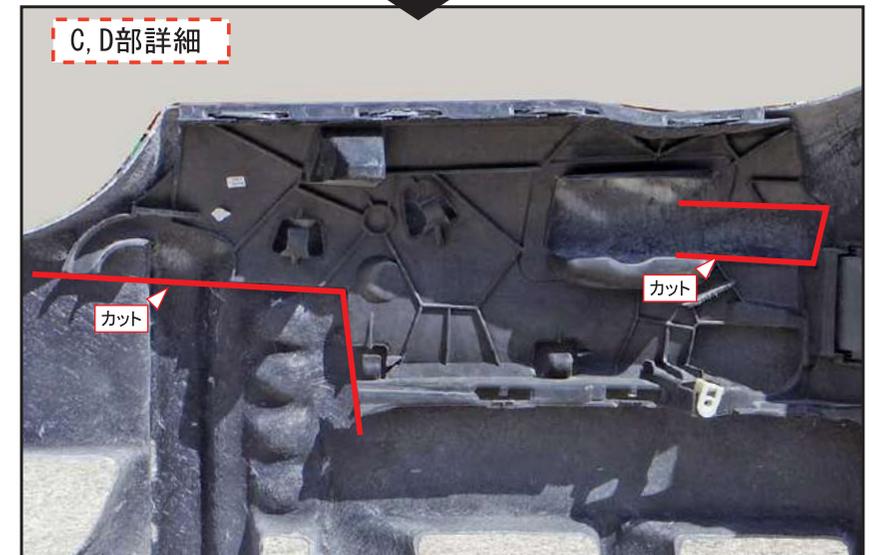
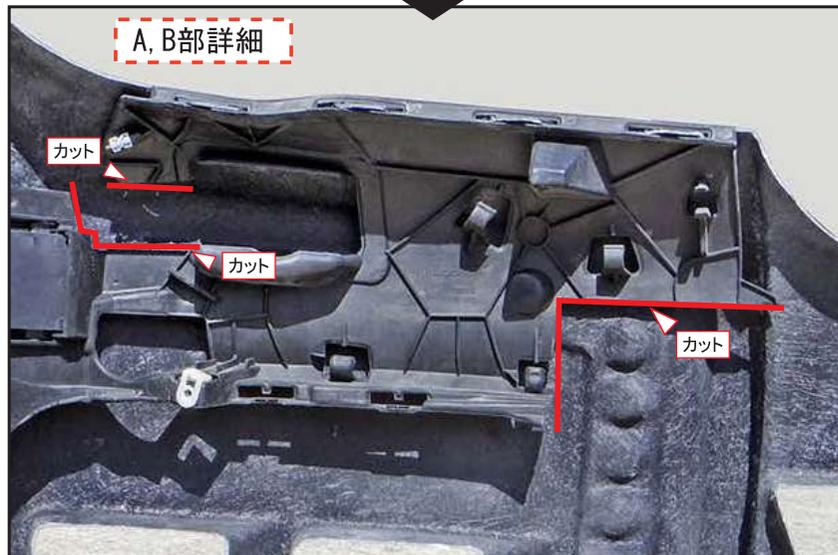
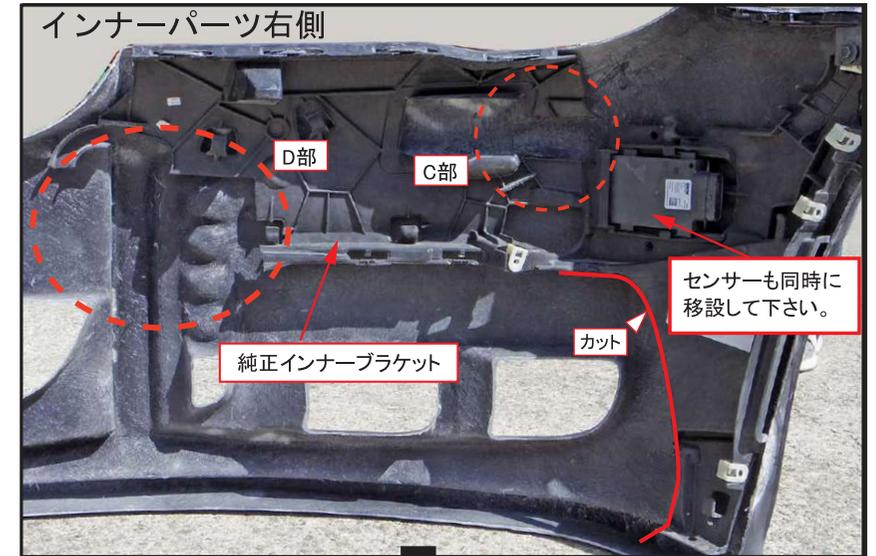
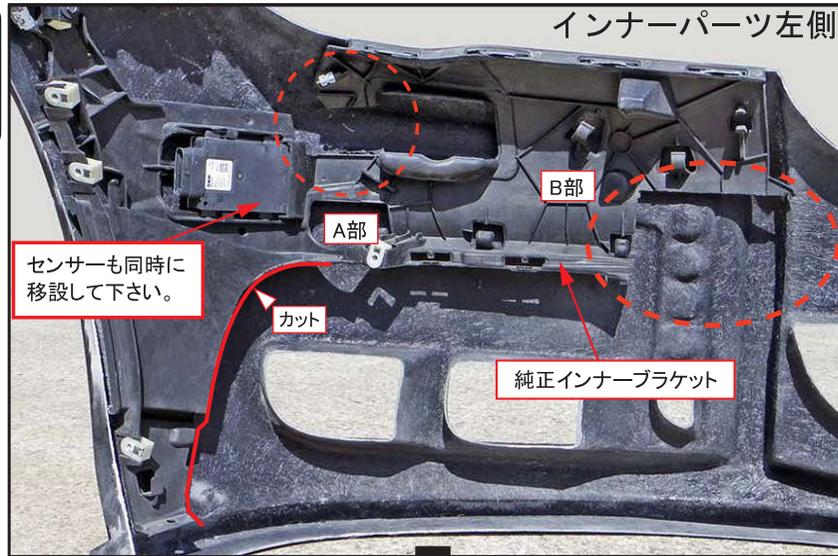
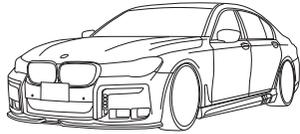
※PTSセンサーは**純正バンパーと同じ方向と角度**で取り付け、地面に対し水平になるように取り付けて下さい。水平でない場合誤作動を起こす場合があります。



※パーツの形状はグレードやオプションの有無によって異なりますのであくまでも画像は参考です。基本的にはスポイラーの形状に合わせて干渉する部分をカット若しくは削って加工して下さい。

本書はBMW 7 Series G12にフロントバンパーを取り付ける際、インナーパーツの加工とPTSセンサー移設について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

## フロント インナーパーツ 取り付け要領書 ②



画像のラインを参考にインナーパーツをカットし、スポイラーに収まる様加工して下さい。  
※パーツの形状はグレードやオプションの有無によって異なりますのであくまでも画像は参考です。基本的にはスポイラーの形状に合わせて干渉する部分をカット若しくは削って加工して下さい。

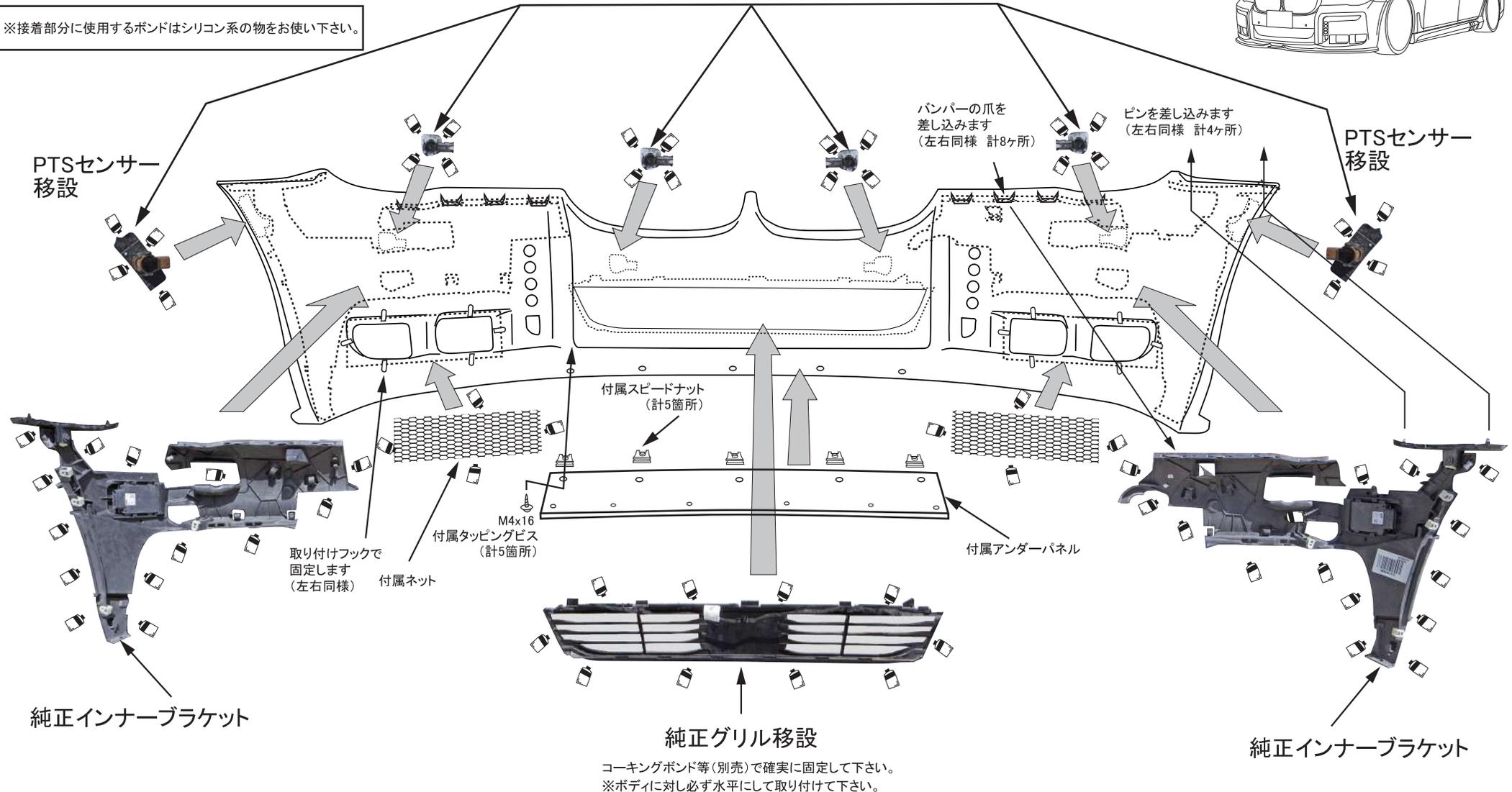
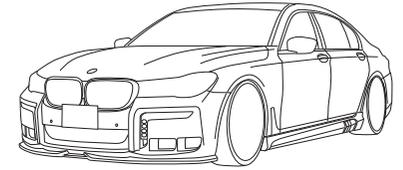
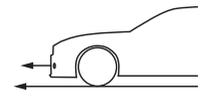
本書はBMW 7 Series G12にフロントバンパーを取り付ける際、インナーブラケットパーツ及び付属パーツの取り付けについて記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

### フロント インナーパーツ 取り付け要領書③

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

### PTSセンサー移設

※PTSセンサーは**純正バンパーと同じ方向と角度**で取り付け、地面に対し水平になるように取り付けて下さい。水平でない場合誤作動を起こす場合があります。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はBMW 7 Series G12にフロントスポイラー用LEDランプを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

**△注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。**

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

**コーキングボンド使用(別売)**

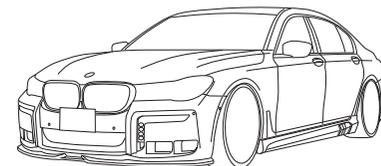
 このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
LED LAMP	LEDランプ(固定用ナット)	1set
OPTION PARTS	リレーハーネス(別売)	1



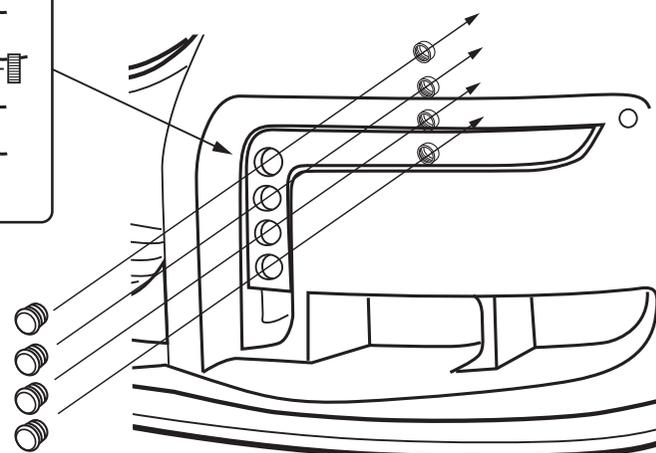
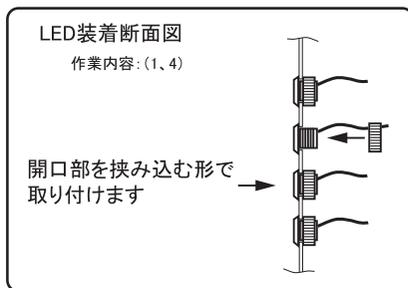
## LED LAMP

**【塗装前作業】**

- 1) 図を参考にフロントスポイラーに付属のLEDを仮合わせして下さい。  
※その際、干渉する部分やズレ等がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) フィッティングを確認し、LEDランプの接続に必要な配線作業をし、点灯確認をし、照射角度の調整、確認をして下さい。  
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。

**【塗装後作業】**

- 3) LEDランプをフロントスポイラーに挟み込み形で組み付けて下さい。  
※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。
- 4) フィッティングを確認し、LEDランプの接続に必要な配線作業を行って下さい。  
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。  
※エンジン停止後約30秒間、点灯した状態が続きます。

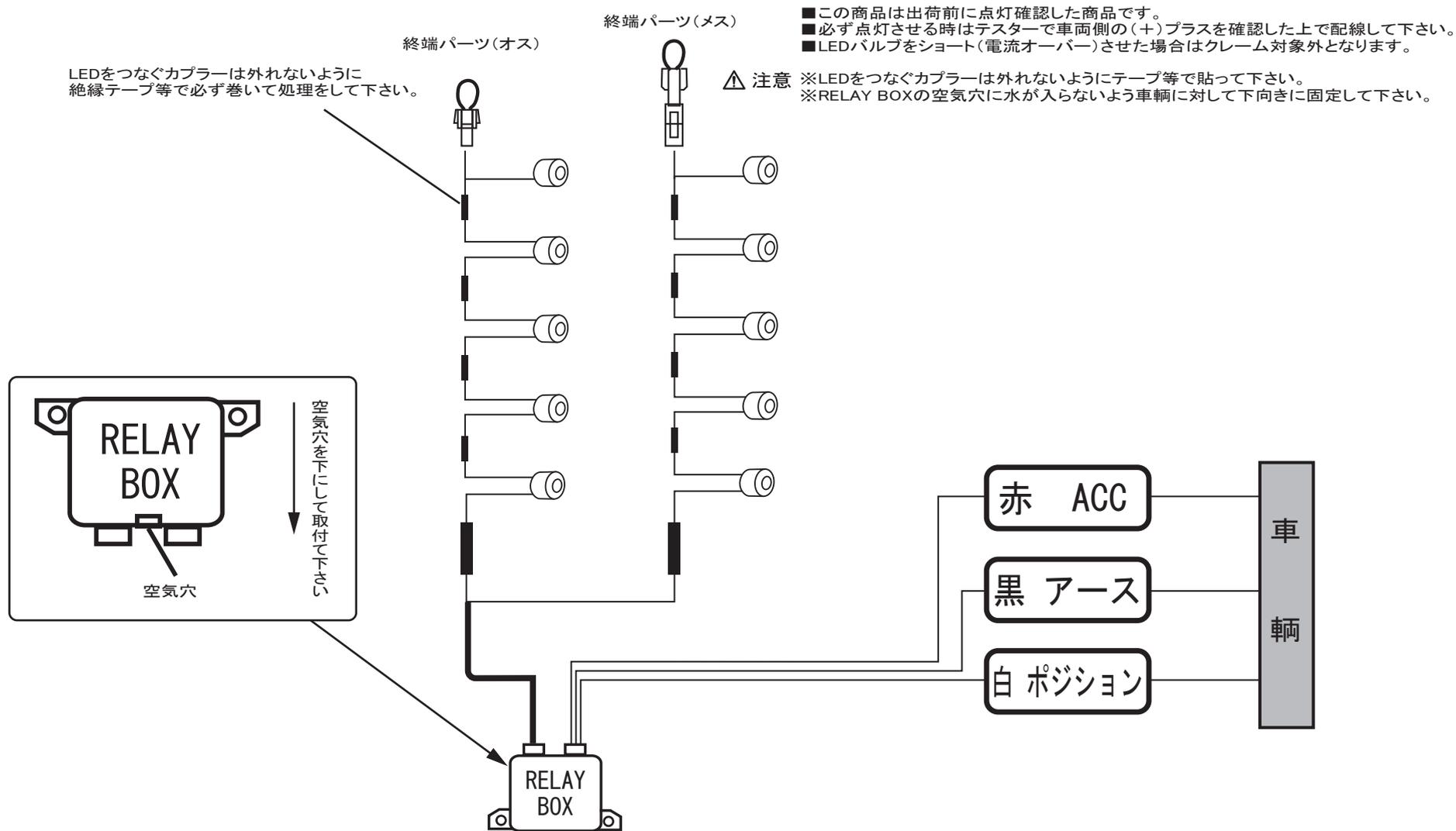


WALD INTERNATIONAL

**△注意**

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
- ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)

# LED配線図(2PC~5PC共通)(LED SL10P)



図は5PC用ですが、2PC、3PC、4PC共通の配線となります。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はBMW 7 Series G12にサイドステップを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

**注意** ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

### コーキングボンド使用(別売)

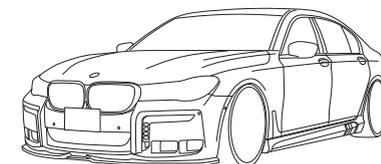
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

		構成部品	数量
SIDE STEP		サイドステップ本体(L/R)	各1
		M4x16タッピングビス	4



## SIDE STEP

### 【塗装前作業】

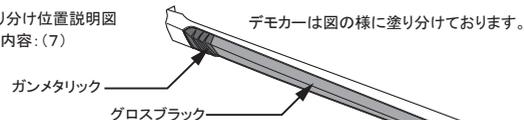
- 1) サイドステップを、車両へ仮組みして下さい。(両面テープはまだ使わないで下さい)  
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 純正サイドカバーにサイドステップの穴位置に合わせてマーキングして適切な穴を開けてください。
- 3) 純正LED付車は図1、図2を参考にサイドステップの穴位置に合わせてマーキングして適切な穴を調整しながら開けてください。
- 4) 純正LED付車は図3を参考に純正LEDブラケットをサイドステップ裏からコーキングボンド等(別売)で接着してください。
- 5) 接着後十分時間を置いてからスムージング処理を行ってください。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して下さい。
- 7) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

### 【塗装後作業】

- 8) サイドステップの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 9) サイドステップを車両の取り付け位置に合わせてコーキングボンド等(別売)で接着し、各固定箇所を仮止めして下さい。  
※両面テープの離紙紙はサイドステップを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、接着部分と仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) サイドステップが完全に装着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

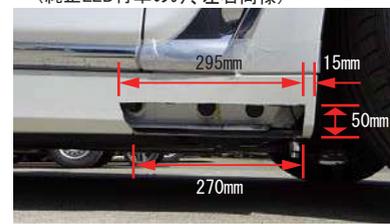
### ※塗り分け位置説明図

作業内容:(7)



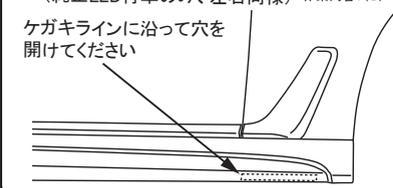
### 図1 純正サイドパネル加工図

(純正LED付車のみ、左右同様) 作業内容:(3)



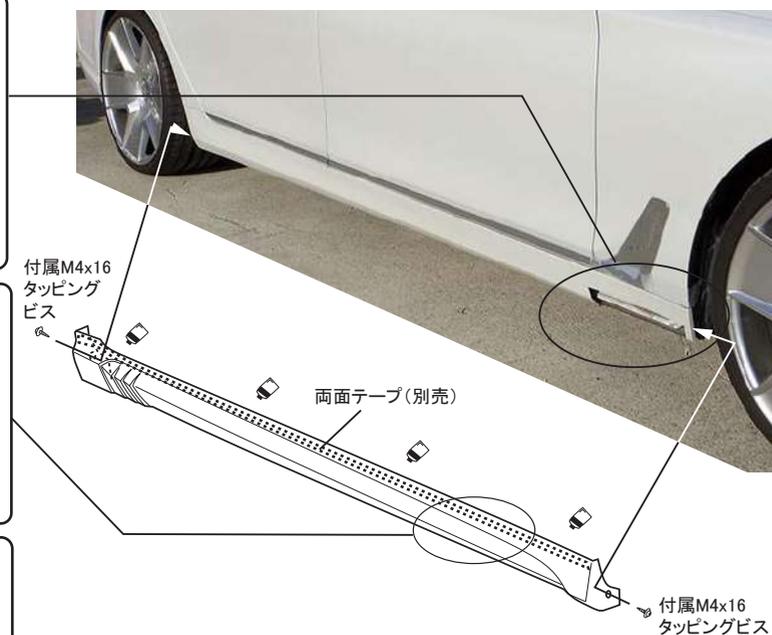
### 図2 サイドステップ加工図

(純正LED付車のみ、左右同様) 作業内容:(3)



### 図3 サイドステップ裏面加工図

(純正LED付車のみ、左右同様)



※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

- 注意** ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。  
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はBMW 7 Series G12にリアバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

**注意** ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

### コーキングボンド使用(別売)

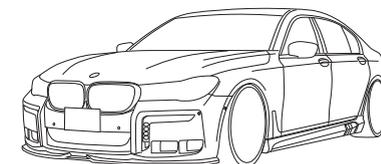
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR BUMPER	リアバンパー本体	1
	LEDランプ(固定用ビス付)	1
	スムージングパネル	1
	リアバンパー用牽引フックカバー	1
OPTION PARTS	マフラーカッター	1set



## REAR BUMPER

### 【塗装前作業】

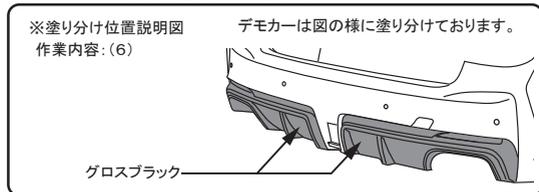
- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って純正バンパーとテールランプを外して下さい。(外した際の純正パーツや部品は使用しますので保管願います)
- 2) エネルギーを外して下さい。又、純正マフラーカッターを外して下さい。
- 3) 1)で外した純正インナーパーツを加工し車両へ仮組みして下さい。(別紙リア インナーパーツ取り付け要領書参照)
- 4) LEDランプの接続に必要な配線作業を行い、必ず点灯確認をして下さい。  
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認してください。
- 6) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。



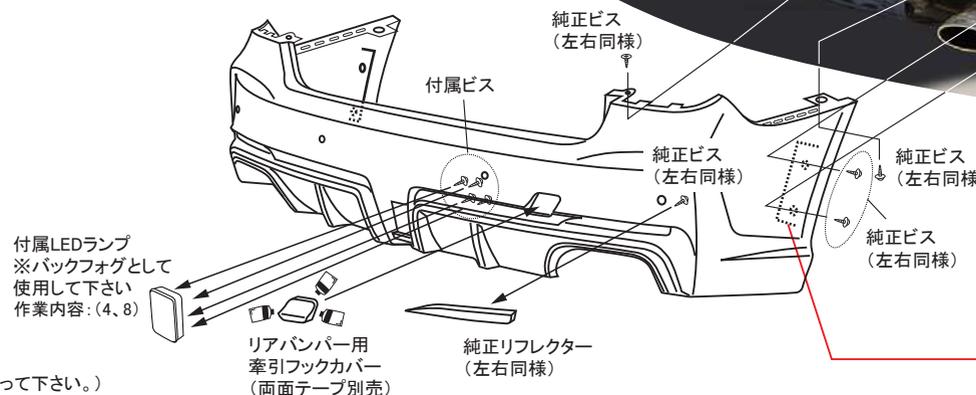
### 【塗装後作業】

- 7) リアバンパーに必要なパーツを移植して下さい。(別紙、画像参照)
- 8) 付属のLEDランプをリアバンパーに取り付け、配線を接続し点灯確認をして下さい。  
又、純正リフレクターを移設して下さい。  
※付属のLEDランプはバックフォグとして使用して下さい。  
※LEDランプ装着車は車検時にスムージングパネルが必要になりますので保管願います。
- 9) リアバンパーを車両の取り付け位置に合わせて各固定箇所を仮止めて下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して、仮止めた部分を確実に固定して下さい。
- 11) リアバンパー用牽引フックカバー(両面テープ 別売)を固定してください。



### 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
- ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)



インナーパーツとインナーカバーの間に共締め



本書はBMW 7 Series G12にリアバンパーを取り付ける際、インナーパーツの加工と移設について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

## リア インナーパーツ 取り付け要領書

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

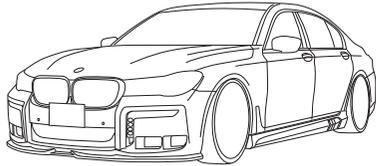
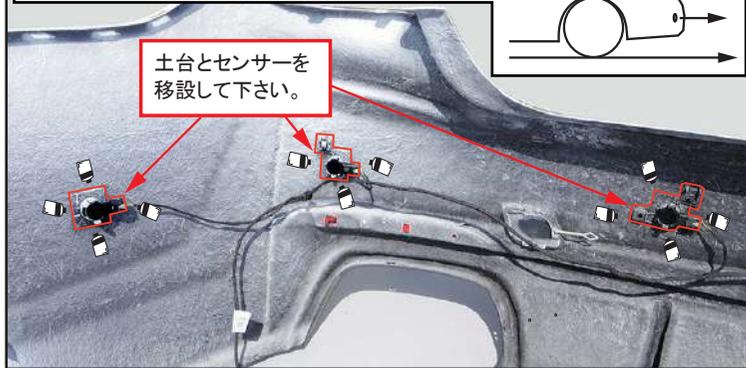


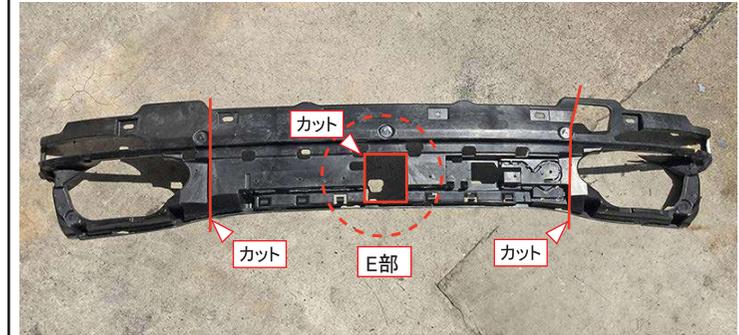
図1 リアバンパー左側 PTSセンサー移設 (左右同様)

※PTSセンサーは**純正バンパーと同じ方向と角度**で取り付け、地面に対し水平になるように取り付けて下さい。水平でない場合誤作動を起こす場合があります。



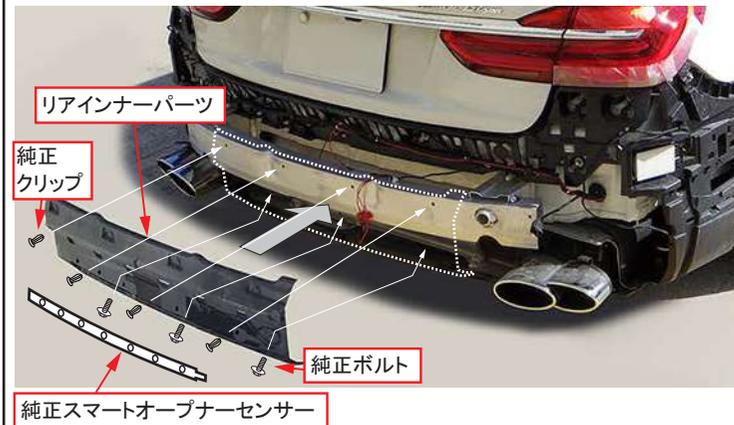
図を参考にPTSセンサーの本体を加工し、フロントバンパーにあらかじめ開いているPTSセンサー用の穴を利用して移設して下さい。(左右同様)  
※パーツの形状はグレードやオプションの有無によって異なりますのであくまでも画像は参考です。基本的にはリアバンパーの形状に合わせて干渉する部分をカット若しくは削って加工して下さい。

図2 リアインナーパーツ加工図



画像のラインを参考にインナーパーツをカットし、スポイラーに収まる様加工して下さい。  
※パーツの形状はグレードやオプションの有無によって異なりますのであくまでも画像は参考です。基本的にはスポイラーの形状に合わせて干渉する部分をカット若しくは削って加工して下さい。

図4 リアインナーパーツ取付



加工後のリアインナーパーツを移設してください。スマートオープナーセンサー装着車は動作確認を行い問題なく作動する箇所に移設して下さい。  
※パーツの形状はグレードやオプションの有無によって異なりますのであくまでも画像は参考です。基本的にはスポイラーの形状に合わせて干渉する部分をカット若しくは削って加工して下さい。

図3 E部詳細

